

豊田市駅西口施設の整備に伴うバス降り場と タクシー乗り場の位置変更 一般車両通行止めが始まります

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七七二
毎週一回発行

期間は以下の予定

○バス降り場の変更

令和6年4月1日(月)から
令和7年3月31日(月)ま
で(1年間)

※バス乗り場の変更はあり
ません。

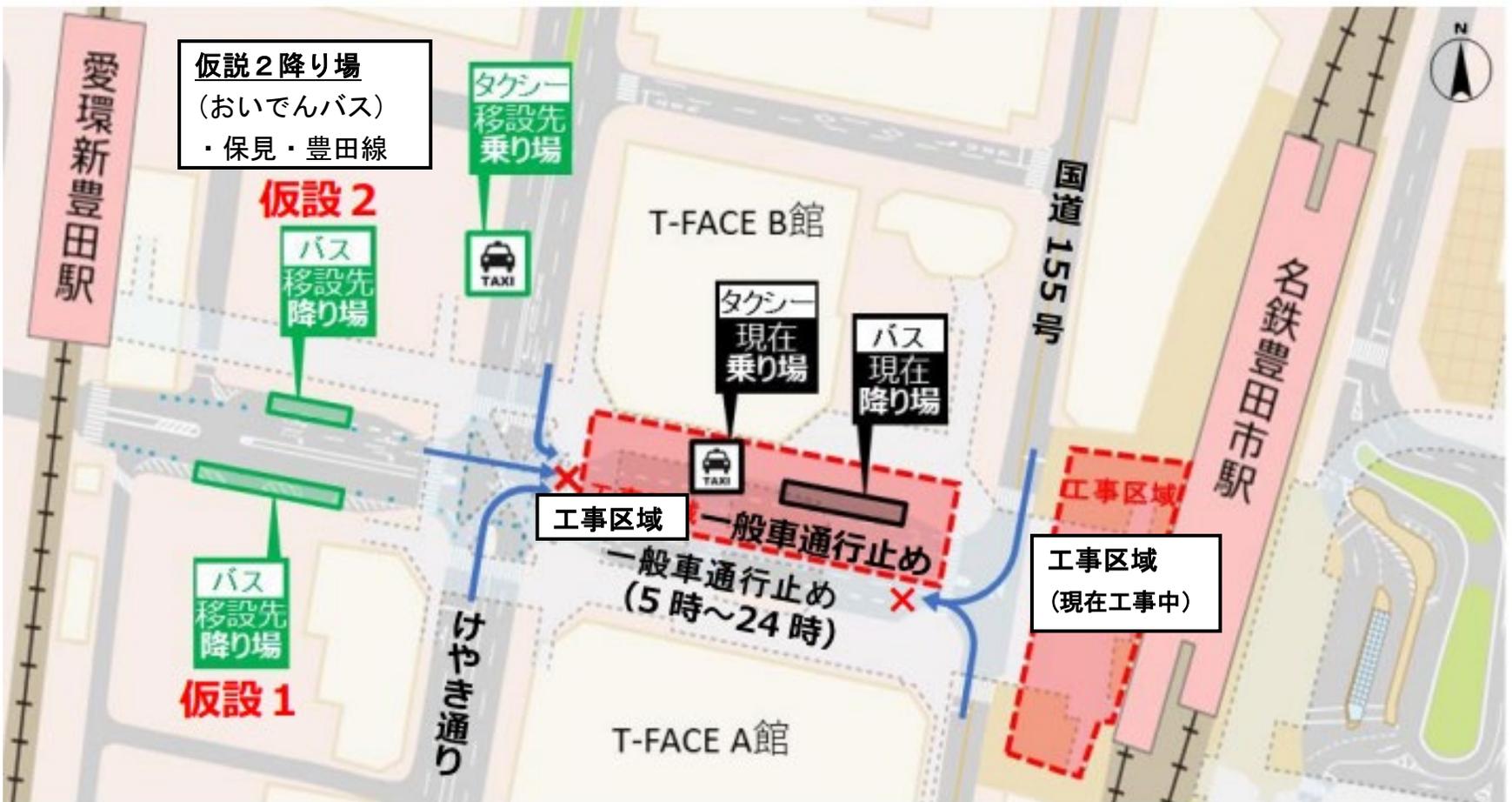
○タクシー乗り場の 変更

令和6年4月1日(月)午前
10時から、令和8年9月上
旬まで(2年4か月間ほど)

○一般車の通行止め

令和6年4月1日(月)午前
10時から、令和7年3月3
1日(月)まで(1年間)

※南側の道路(T・FACE
A館側)は、午前5時から
午前0時までの時間帯(バ
ス運行時間帯)のみ、一般
車の通行止めを行います。



2026年4月の共用 西口にバス停を集約

豊田市駅西口施設の整備工事は、ペDESTリアンデッキの耐震補強工事、舗装打替、バス乗降場の整備等で、令和6(2024)年4月から工事を開始し、令和8(2026)年4月に西口バス停、デッキの共用開始を予定しています。これにより、バス乗降場は、西口にまとめられることとなります。

(東口のバス降り場は現在の場所から変わる予定)

仮設1降り場

- (おいでんバス)
- ・藤岡・豊田線(加納経由)
- (名鉄バス)
- ・星ヶ丘・豊田線(新屋経由)
- ・星ヶ丘・豊田線(衣ヶ原経由)
- ・豊田市内線
- ・豊田西市内線

希望示し、日本を変える

自民党裏金政治

真相究明・金権腐敗の一掃を！



日本共産党の田村智子委員長は2日の参院本会議で代表質問にたち、能登半島地震対応や自民党の裏金事件などを追及、暮らし・経済対策の立て直しや平和外交、選択的夫婦別姓の実現を求めました。



田村智子委員長

自民党裏金事件

田村氏は、自民党の政治資金パーティーをめぐる巨額の裏金事件について岸田首相を追及。5年間で6億8000万円近い政治資金収支報告書の不記載は「悪質極まりない組織的犯罪ではないか」と批判しました。

金権腐敗政治を一掃するために企業・団体献金の禁止を決断すべきだと主張しました。

よう提案していることを示し、「これ以上に効果のある賃上げ政策はあるのか」と迫りました。

暮らしと経済

「しんぶん赤旗」日曜版(2月4日号)が報じた、岸田首相の開催予定の政治資金パーティーの延期問題(返金していない)は、開催のめどがなければ寄付そのものであり、企業購入分は違法献金にあたる指摘。

田村氏は、「企業が金の力で政治をゆがめてきたのは明らかであり、投票権をもたない企業の政治献金は、国民の参政権を侵害するものだ」と批判。

田村氏は「国民の暮らしと経済の立て直しが緊急に必要だ」として、実質賃金が20カ月連続でマイナスになるなど、賃上げが進まない現状を示し「赤字で苦しむ中小企業(労働者数で7割)への賃上げ直接助成になぜ踏み切らないのか」と首相にたずねました。

そして、日本共産党の政策として、大企業の内留保の一部に課税して、これを財源に社会保険料減額などで中小企業・小規模事業者の賃上げを直接支援し、全国一律で最低賃金を時給1500円に引き上げる

田村氏は非正規ワーカーの大幅賃上げが求められるとして、共産党が提起している非正規ワーカー待遇改善の法案を紹介。ハローワークの職員や保育士、図書館司書などの多くが非正規の公務の専門職についており、国の責任で賃金格差の是正と安定雇用を保障し、民間企業に範を示すよう求めました。

また田村氏は今年度、全国の自治体に広がった学校給食の無償化に国が踏み出すべきだと迫りました。

田村氏は、さらに安保・外交問題、ジェンダー平等問題などで岸田首相の姿勢をただし、日本共産党の政策を提案しました。

「自民党裏金政治を一掃する署名」にとりくんでいます 日本共産党

東海ブロックニュース【2024年2月号外】日本共産党の見解を紹介します。

発行：日本共産党国会議員団東海ブロック事務所 〒460-0007 名古屋市中区新栄3-12-25 TEL.052(264)0833 FAX.052(264)0850

